

取扱説明書

(テーブル)

安全のために必ず読んでお守りください

このたびは、当社の商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

ご使用前に必ずこの説明書をよく読んで頂き、正しくご使用ください。なお、今後大切に保存し、必要な時にお読みください。



目 次

1. 使用上のご注意
2. 家具の置き方
3. 家具のお手入れ方法

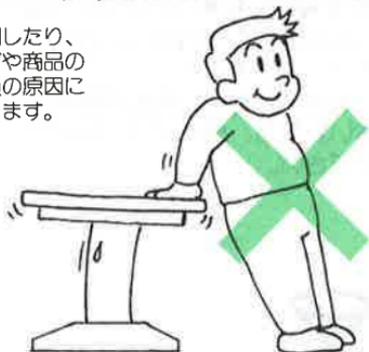
1

使用上のご注意

● テーブル商品について

テーブルの端に極端な力を掛けしないでください。

転倒したり、ケガや商品の破損の原因になります。



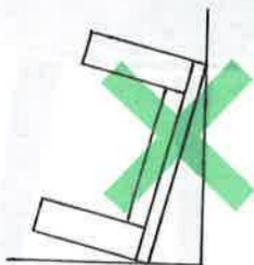
テーブルの上で飛び跳ねたり、腰掛けたり踏み台替りに使用しないでください。

転倒したり、ケガや商品の破損の原因になります。



テーブルを横にしたり、立て掛けたりしないでください。

転倒したり、ケガや商品の破損の原因になります。



テーブルの上に物を載せるときは、端の方に載せないようにしてください。

転倒したり、ケガや商品の破損の原因になります。



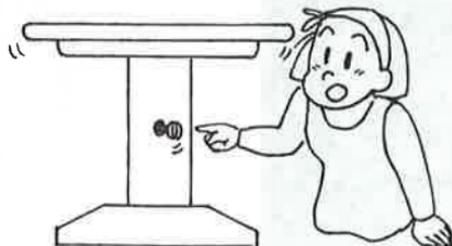
移動するときは、床面を引きずったり、押ししたりしないでください。大人2人以上で持ち上げて運んでください。

床面のキズや破損の原因になります。



脚(キャスター)やネジ、金具類、クサビのゆるみやグラツキをときどき点検してください。

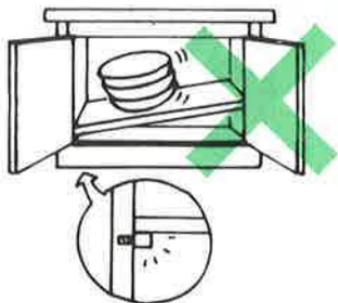
ケガや商品の破損の恐れがあります。



●テーブル商品について

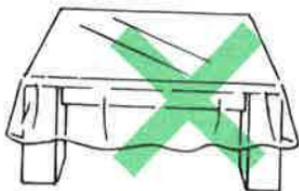
棚ダボは、確実に取り付けてください。また、棚板に物をのせるときは均等に置いてください。

棚板の落下や変形の原因になります。



ビニールやガラスを長時間直接上に載せて使用しないようにしてください。

変色や変形の原因になります。



熱い物や、底のザラついた物を直接置かないでください。

変色やキズの原因になります。



水気のあるものをこぼしたら、すばやく拭き取ってください。

変色や変形の原因になります。



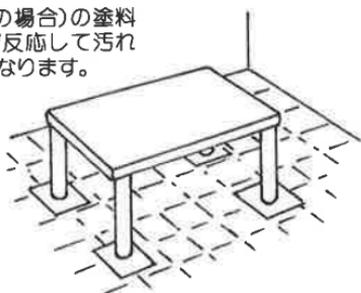
2

家具の置き方

●テーブル商品について

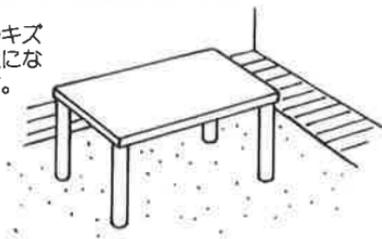
床面がクッションフロアの場合は、敷物を敷いてから使用してください。

脚部(木の場合)の塗料と床面が反応して汚れの原因になります。

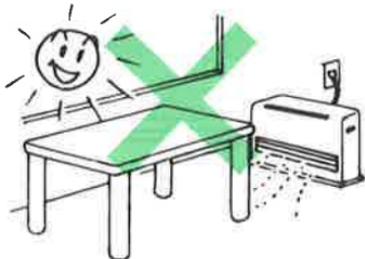


床面がフローリングや畳などの場合は、敷物をしてから設置してください。

床面のキズ
の防止になります。



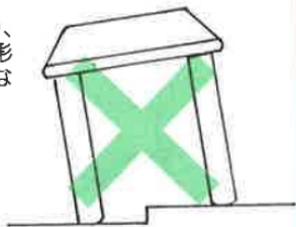
直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで高温になる場所、湿度の高い場所などでは使用しないでください。



火災や商品の
変形、変色など家具を著しくいためる原因になります。

床面の平らな場所に設置してください。

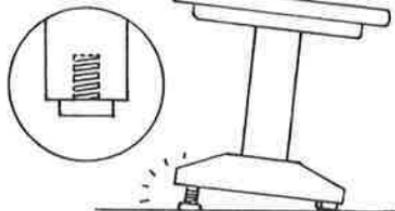
転倒したり、
商品の変形の原因になります。



●アジャスター付テーブルの説明

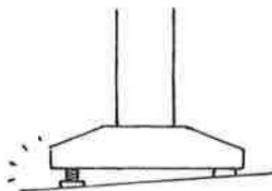
アジャスターは、必ず根元まで入れた状態で使用してください。

アジャスター



ガタつきがある場合は、脚の状態を見ながら、アジャスターをゆるめながら調節してください。
(調節台は、5mm程度です)

破損や変形の原因
になります。



●引き出し付商品の説明

引き出しの上に乗らないでください。

転倒したり、ケガや破損の原因になります。



引き出しを強く出し入れしないでください。
また、いっばいに引き出すと落下する場合がありますので注意してください。

ケガや床面のキズの原因になります。



●ガラス商品の説明

ガラスを本体に載せるときは、重量がありますので、手をはさまないように十分気をつけてください。
また、落とすような置き方はしないでください。

ガラスの破損やケガの原因になります。



ガラス面に乘ったり強い衝撃を加えないでください。

ガラスの破損やケガの原因になります。



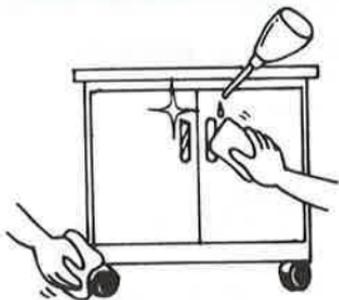
3

家具のお手入れ方法

日頃のお手入れは、柔らかい乾いた布で、軽く拭いてください。



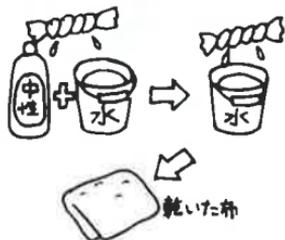
金属部の手入れは、潤滑油を差し布で拭き取ってください。また、キャスターの汚れを定期的に掃除してください。



ベンジン・シンナー・はみがき粉等は使用しないでください。変色したり、割れたり、表面がはげたりする場合があります。



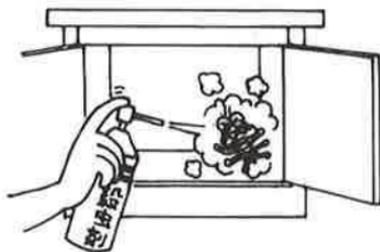
汚れのひどいときは、ぬるま湯で中性洗剤を3~5%程度に薄め、柔らかい布をひたし、よく絞って拭きとってください。そのあと水でひたした布をよく絞って洗剤液を拭き取り、柔らかい乾いた布で、軽く拭いてください。



化学ぞうきんを使用するときは、長時間接触させたままにしておく、変色や表面がはげたりする原因になります。



虫害を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置しておくと虫害が拡大する恐れがあります。



取扱説明書

(椅子)

安全のために必ず読んでお守りください

このたびは、モリタインテリアの商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

ご使用前に必ずこの説明書をよく読んで頂き、正しくご使用ください。なお、今後大切に保存し、必要な時にお読みください。



目 次

1. 使用上のご注意
2. 家具の置き方
3. 家具のお手入れ方法

1

使用上のご注意

●椅子商品について

肘掛け、座面、背もたれに物を載せないでください。



肘部や背もたれの上に乗ったり、腰掛けたりしないでください。



転倒して、ケガや床面のキズの恐れがあります。

ケガをしたり破損の原因になります。



椅子の上に立ったり、飛び跳ねたり、不安定な姿勢で腰掛けしないでください。



座った状態で、椅子を傾けないでください。

転倒したり、ケガや破損の恐れがあります。

安定が悪くなって、転倒したりケガや破損の原因になります。

幼児一人では、使用させないでください。



転倒して、ケガや破損の恐れがあります。

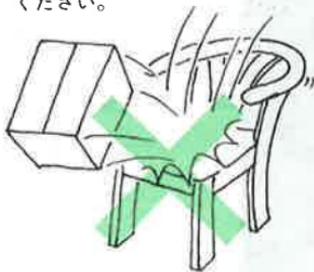
素肌では座らないこと。特に濡れた体では座らないでください。



かびや汚れの原因になります。

座る目的以外の使用は、しないようにしてください。安定が悪くなって、転倒したりケガや破損の原因になります。

商品には、強い衝撃を与えないでください。



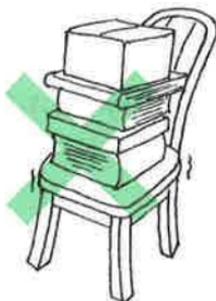
転倒して、ケガや破損の恐れがあります。

2

家具の置き方

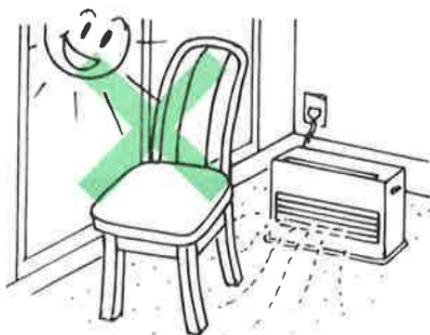
●椅子商品の説明

座面の上には長時間物を置かないでください。
座面の変色、変形の原因になります。



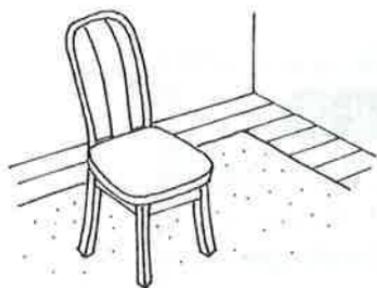
直射日光の当たる場所や暖房器具の近く
で高温になる場所、湿度の高い場所など
では使用しないでください。

火災や商品の变形、変色など家具を著しく
いためる原因になります。



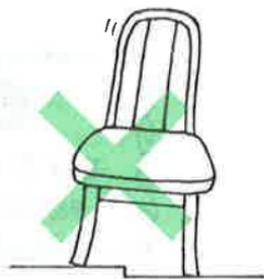
床面がフローリングや畳などの場合は、敷物を
してから設置してください。

床面のキズの防止になります。



床面の平らな場所に水平になるように置
いてください。

転倒やケガの原因になります。また、商品
の变形の原因にもなります。



3

家具のお手入れ方法

革張地

- 毎日のお手入れは、柔らかい乾いた布で軽く拭いてください。特別なお手入れは、年2回程度、市販のレーザークリーナーで磨いて十分乾燥した後ウール地で拭いてください。
- 万一、汚れたときは中性洗剤を3～5%程度にぬるま湯で薄め、柔らかい布をひたし、よく絞って表面をたたくようにして拭き取ってください。そのあと水でひたした布で洗剤液を拭き取り、自然乾燥させてください。さらに、乾いた布で磨き、乾いたレーザークリーナーで磨くと理想的です。(部分的に拭かず周囲もまんべんなく拭いてください。)
- 靴用クリーム、溶剤(シンナー、ベンジン等)、自動車用ワックス等は絶対使用しないでください。整髪料なども革を傷めますので丁寧に拭き取ってください。
- ビニール製品などを長時間重ねたままにしておきますと変色の原因になりますので、ご注意ください。

布張地

- コーヒー、お酒等で汚した場合は、中性洗剤を3～5%程度に薄め、柔らかい布にひたし、軽く絞ってたたくようにして拭き取ってください。そのあと水でひたした布で洗剤液を拭き取り、自然乾燥させてください。なお、毛足のあるパイル織は、パイルが起きないことがありますのでご了承ください。

ビニールレザー

- 毎日のお手入れは、柔らかい乾いた布で軽く拭いてください。
- 万一、汚れたときは中性洗剤を3～5%程度にぬるま湯で薄め、柔らかい布をひたし、よく絞って表面をたたくようにして拭き取ってください。そのあと水でひたした布をよく絞って洗剤液を拭き取り、柔らかい乾いた布で軽く拭いた後、自然乾燥させてください。
- ビニール製品などを長時間重ねたままにしておきますと変色の原因になりますので、ご注意ください。

木部

- 毎日のお手入れは、柔らかい乾いた布で軽く拭いてください。
- 万一、汚れたときは中性洗剤を3～5%程度にぬるま湯で薄め、柔らかい布をひたし、よく絞って表面を拭きとってください。そのあと水でひたした布で洗剤液を拭き取り、柔らかい乾いた布で軽く拭いた後、自然乾燥させてください。

プラスチック・金属部

- 万一、汚れたときは中性洗剤を3～5%程度にぬるま湯で薄め、柔らかい布をひたし、よく絞って拭きとってください。そのあと水でひたした布で洗剤液を拭き取り、柔らかい乾いた布で軽く拭いた後、自然乾燥させてください。
- 金属部には、そのあと潤滑油を薄くぬってください。また、そのあと柔らかい布で軽く拭きとってください。

長期保管場所

- 湿気の少ない場所で保管するようにしてください。湿気は、カビやシミの原因になります。

虫害について

- 虫害を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫をしてください。放置すると虫害が拡大する恐れがあります。

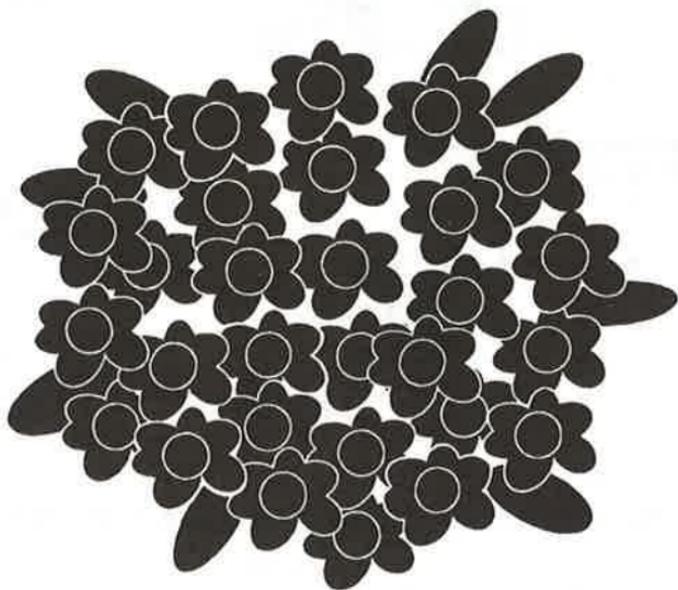
取扱説明書

(収納家具)

安全のために必ず読んでお守りください

このたびは、当社の商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

ご使用前に必ずこの説明書をよく読んで頂き、正しくご使用ください。なお、今後大切に保存し、必要な時にお読みください。



目 次

1. 使用上のご注意
2. 家具の置き方
3. 家具のお手入れ
4. 家具を移動するときは
5. 異常かなと思ったときは

1

使用上のご注意

家具の上(高所)に重いものを載せないでください。



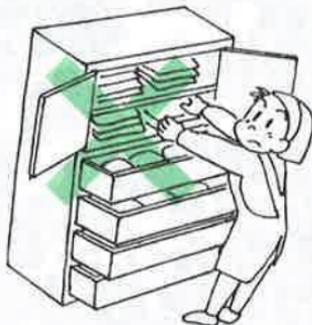
落下や破損の原因になります。

扉にぶら下がったりしないでください。

転倒したりケガや破損の原因になります。



扉や引出しを同時にいくつも開け放しにしないでください。



重心が正面に片寄り転倒の原因になります。

引出しの上に乗ったり、腰掛けたりしないでください。

転倒や破損の原因になります。



冷暖房を近くで使用しないでください。



火災や商品の不良の原因になります。

フラップ扉やスライド棚の上に乗ったり、腰掛けたりしないでください。

転倒して、ケガや商品の破損、変形の原因になります。



棚ダボは、確実に取り付け、棚板には、均等に物を置いてください。

棚板が落下したり、ケガや破損・変形の原因になります。



引き出しは落下しますので、いっぱい引き出さないようにしてください。

ケガや床面のキズ・破損の原因になります。十分注意しましょう。



天板・棚板等には、ガラスやビニールなどを長時間、直接のせて使用しないようにしてください。

変形したり変色の原因になります。



扉の開閉をする時は、その範囲内に人がいないか、また、物がないことを確認してください。

ケガや破損の原因になります。十分注意しましょう。



天板、棚板には、直接熱い物や濡れた物をのせたりしないでください。

変形したり変色の原因になります。



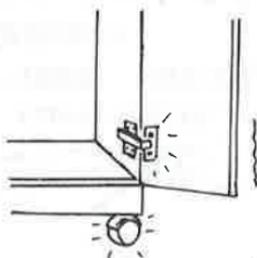
床面がクッションフロアの場合は、別に敷き物をご使用ください。

クッションフロアとの接触面が塗料と反応して汚れの原因になります。



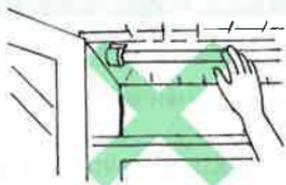
キャスター・ネジ・金属のゆるみやグラツキがないか必ず点検してください。また、キャスターの汚れは定期的に掃除してください。

破損や床面のキズ防止になります。

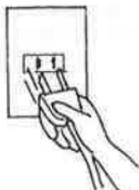


電気器具付商品の説明

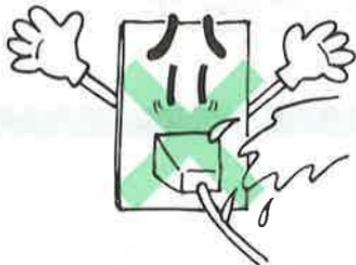
点灯中や消灯直後の照明機器には手を触れないでください。また、電気器具の掃除や電球を交換される場合は、必ずプラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。



火傷や感電の恐れがあります。



コンセントは水気をかけたり、ぬれた手で絶対に操作しないでください。



感電や漏電の恐れがあります。

コンセントからプラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないで、プラグを持って抜いてください。



発熱や断線の原因になります。

照明用の電球は、指定のもの以外は使用しないようにしてください。また、家電製品のコンセントは、指定容量内で使用してください。

発熱による火災の原因になります。



プラグやコードは、定期的に点検してください。グラグラしたりホコリのついたプラグ、傷んだコードは絶対に使用しないでください。また、コードはカーテンなど動かす物にふれない様にして下さい。コードが断線する恐れがあります。

発熱による火災の原因になります。



器具を長時間使用しない場合は、プラグをコンセントから抜いてください。電源コードは、束ねたり、踏みつけた状態で使用しないでください。

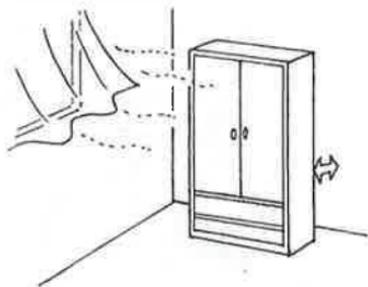


発熱による火災の原因になります。

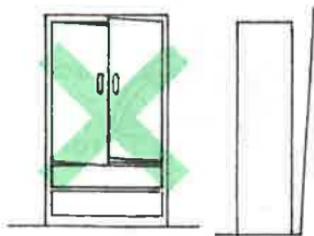
2

家具の置き方

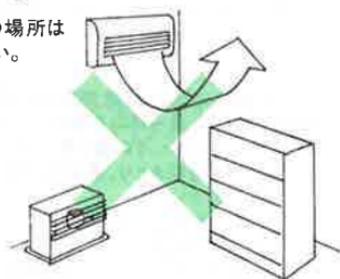
通気の良いところに設置してください。



水平になるように設置してください。



高温・多湿の場所は避けてください。

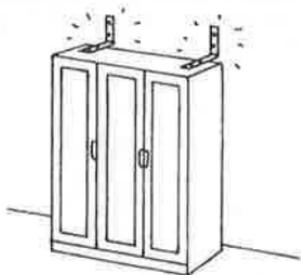


直射日光が当たらないように設置してください。



★潮風の影響を受ける地域では金具がサビやすく、また接着剤が変質しやすくなったりしますので、日頃からお手入れを念入りに行ってください。

転倒防止補助金具



転倒防止補助金具の付いた商品は、必ず確実に取り付けてください。また、金具は建物の壁や梁にしっかり固定してください。

転倒やケガ、破損の防止に効果的です。

3

家具のお手入れ方法

日頃のお手入れは、柔らかい乾いた布で、軽く拭いてください。



扉のチョウバンや金具類は、時々点検して異常がないか確認し、潤滑油をさしたり、ネジのゆるみを締め直してください。



使用期間中、扉や引き出し・棚板などを点検し異常がないか確認してください。特に、スライドレール付引き出しは、ネジのゆるみがないか確認し、ゆるんでいたら締めてください。



化学ぞうきんを使用する場合は、長時間接触させたまにしないでください。変色や表面がはげたりする原因となります。



汚れのひどいときは、中性洗剤を3~5%位のぬるま湯でうすめ、柔らかい布をひたし、良く絞って拭き取ってください。その後、水で浸した布をよく絞って洗剤液を拭きとり、柔らかい乾いた布で、軽く拭いてください。



虫害を発見した場合は、直ちに殺虫処理や防虫処理をしてください。そのままにしておくと虫害が拡大する恐れがあります。



4

家具を移動するときは

●お部屋の模様替えや引っ越しなどで商品を移動するときの注意

1. あらかじめ収納物は収納箱から取り出してください。
(収納物をいためずに軽く運べます。)
2. 本体についている引き出しや棚板などを取り外してください。(取り外した部品には番号を付けておくと元に戻すときに便利です。)
3. テープ類を使用するときは、商品に直接貼らないでください。(商品の表面を傷める恐れがありますのでご注意ください。)
4. 本体を移動するときは、大人2人以上で運ぶようにしてください。(落としてケガをしないように注意しましょう。)また、商品を引かずったり、落とすような置き方は、しないでください。
(床面の傷や商品の破損の原因になります。)
5. 商品に他の物が当たらないように、毛布などで保護してください。
(扉が開いたり引き出しが抜け落ちたりすることを防ぐためです。)
6. スライド扉の収納家具は、必ず取りはずしてから移動してください。
(そのまま動かすと、扉がはずれたり手をはさんだりする恐れがありわすのでご注意ください。)

5

異常かなと思ったときは

引き出しが開けにくいと思ったときは

- ・ 通気を良くしてください……………引き出しを抜いて2~3日程陰干しを行なって湿気をとってください。
- ・ 引き出しと接触面が膨張していませんか……………固形の石鹸を接触面に塗ってください。接触面をサンドペーパーで滑らかにしてください。
- ・ 本体が水平に設置されていますか……………敷板等で水平に調整してください。
- ・ 引き出しの中に重い物が入っていませんか……………重いものを取り除いてください。

扉の締めりが悪い、引き戸が硬いと思ったら

- ・ 本体が水平に設置されていますか……………敷板等で水平に調整してください。
- ・ 上に重いものがのっけていませんか……………重いものを取り除いてください。
- ・ 中の収納物が邪魔をしていませんか……………収納物を確認してください。

扉や引き戸を開け閉めするときに音がきになったら

- ・ 金具やネジがゆるんでいませんか……………ネジがゆるんでいたら、締め直してください。金具に潤滑油をさし、後から乾いた布で拭き取ってください。

取扱説明書

(食器棚・リビング)

安全のために必ず読んでお守りください

このたびは、当社の商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

ご使用前に必ずこの説明書をよく読んで頂き、正しくご使用ください。なお、今後大切に保存し、必要な時にお読みください。



目 次

1. 使用上のご注意
2. 家具の置き方
3. 家具のお手入れ
4. 家具を移動するときは
5. 異常かなと思ったときは

1

使用上のご注意

● 箱物商品について

扉や引き出しを同時にいくつも開けて使用しないでください。

重心が前方に片寄って、転倒したりケガや破損の原因になります。



可動部に手を触れたり、極端な力を加えないでください。

ケガや破損の原因になります。



冷暖房器具の近くでは使用しないでください。

火災や商品の不良の原因になります。



家具の上には、物を載せないようにしてください。

落下したり、転倒したりケガや破損の原因になります。



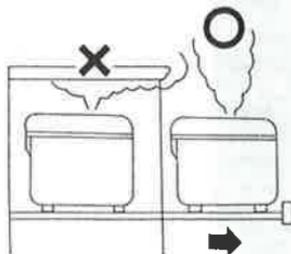
扉などにぶら下がったり、引き出しに乗ったりしないでください。

転倒したり、ケガや破損の恐れがあります。



蒸気の出る器具をご使用になる場合は、スライドカウンターを引き出して、ご使用下さい。

蒸気で内部が変形・変色したり、家電製品の故障の原因となります。



天板、棚板には、直接熱い物や濡れた物をのせたりしないでください。

変形したり変色の原因になります。



床面がクッションフロアの場合は、別に敷き物をご使用ください。

クッションフロアとの接触面が塗料と反応して汚れの原因になります。



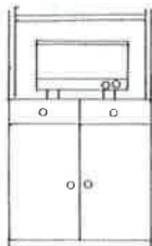
天板・棚板等には、ガラスやビニールなどを長時間、直接のせて使用しないようにしてください。

変形したり変色の原因になります。



家電製品などを収納される時は、使用される器具の取扱説明書を必ず読んで下さい。

取扱説明書の規定外で使用すると発熱による火災や家電製品の故障の原因になります。



引き出しは落下しますので、いっばいに引き出さないようにしてください。

ケガや床面のキズ・破損の原因になります。十分注意しましょう。



扉の開閉をする時は、その範囲内に人がいないか、また、物がないことを確認してください。

ケガや破損の原因になります。十分注意しましょう。



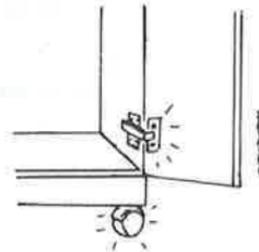
棚ダホは、確実に取り付け、棚板には、均等に物を置いてください。

棚板が落下したり、ケガや破損・変形の原因になります。



キャスター・ネジ・金属のゆるみやグラツキがないか必ず点検して下さい。また、キャスターの汚れは定期的に掃除してください。

破損や床面のキズ防止になります。



電気器具付商品の説明

プラグやコードは、定期的に点検してください。グラグラしたりホコリのついたプラグ、傷んだコードは絶対に使用しないでください。また、コードは、カーテンなど動かす物に、ふれない様にして下さい。コードが断線する恐れがあります。



発熱による
火災の原因
になります。

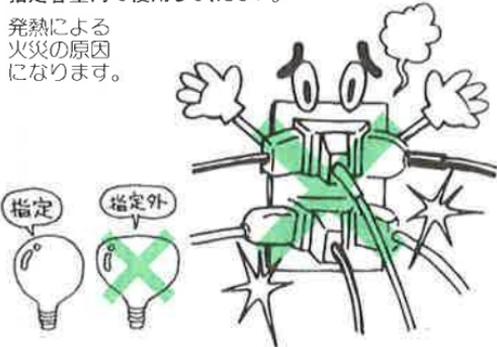
器具を長時間使用しない場合は、プラグをコンセントから抜いてください。電源コードは、束ねたり、踏みつけた状態で使用しないでください。



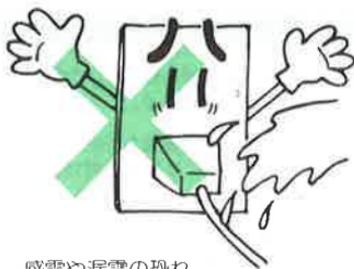
発熱や断線の原因
になります。

照明用の電球は、指定のもの以外は使用しないようにしてください。また、家電製品のコンセントは、指定容量内で使用してください。

発熱による
火災の原因
になります。



コンセントは水気をかけたり、ぬれた手で絶対に操作しないでください。



感電や漏電の恐れ
があります。

点灯中や消灯直後の照明機器には手を触れないでください。また、電気器具の掃除や電球を交換される場合は、必ずプラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

火傷や感電
の恐れが
あります。



コンセントからプラグを抜くときは、電源コードをひっぱらないで、プラグを持って抜いてください。



発熱による
火災の原因
になります。

2

家具の置き方

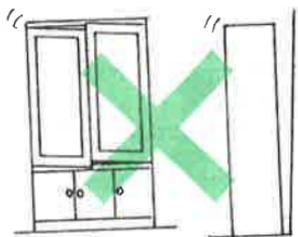
直射日光が当たる場所や直接高温になる場所、湿度の高い場所などでは、使用しないようにしてください。

商品の変形、変色、カビの原因になります。



設置の際は、平らな場所に水平になるように設置してください。

転倒や商品の変形の原因になります。

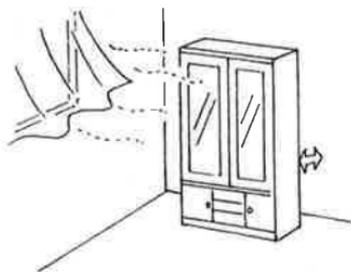


組み立て金具は、確実に取り付けてください。転倒したり、ケガや破損の原因になります。



商品とその他の物とは、できるだけ離して設置してください。また、風通しの良い場所に設置してください。

カビやダニ発生の防止になります。



転倒防止補助金具



転倒防止補助金具の付いた商品は、必ず確実に取り付けてください。また、金具は建物の壁や梁にしっかり固定してください。

転倒やケガ、破損の防止に効果的です。

3

家具のお手入れ方法

日頃のお手入れは、柔らかい乾いた布で、軽く拭いてください。



虫害を発見した場合は、直ちに殺虫処理や防虫処理をしてください。そのままにしておくと虫害が拡大する恐れがあります。



扉のチョウパンや金具類は、時々点検して異常がないか確認し、潤滑油をさしたり、ネジのゆるみを締め直してください。また、キャスターの汚れを定期的に掃除してください。



化学ぞうきんを使用する場合は、長時間接触させたままにしないでください。変色や表面がはげたりする原因となります。



使用期間中、扉や引き出し・棚板などを点検し異常がないか確認してください。特に、スライドレール付引き出しは、ネジのゆるみがないか確認し、ゆるんでいたら締めてください。



汚れのひどいときは、ぬるま湯で中性洗剤を3～5%位にうすめ、柔らかい布をひたし、良く絞って拭きとってください。その後、水で湿した布をよく絞って洗剤液を拭きとり、柔らかい乾いた布で、軽く拭いてください。



4

家具を移動するときは

●お部屋の模様替えや引っ越しなどで商品を移動するときの注意

1. あらかじめ収納物は収納箱から取り出してください。
(収納物をいためずに軽く運べます。)
2. 本体についている引き出しや棚板などを取り外してください。(取り外した部品には番号を付けておくことで元に戻すときに便利です。)
3. テープ類を使用するときは、商品に直接貼らないでください。(商品の表面を傷める恐れがありますのでご注意ください。)
4. 本体を移動するときは、大人2人以上で運ぶようにしてください。(落としてケガをしないように注意しましょう。また、商品を引きずったり、落とすような置き方は、しないでください。
(床面の傷や商品の破損の原因になります。)
5. 商品に他の物が当たらないように、毛布などで保護してください。
(扉が開いたり引き出しが抜け落ちたりすることを防ぐためです。)
6. スライド扉の収納家具は、必ず取りはずしてから移動してください。
(そのまま動かすと、扉がはずれたり手をはさんだりする恐れがありますのでご注意ください。)
7. 移動後、チョウバンや脚取付金物などの固定用ネジ類がゆるんでいたら、必ずしめ直して下さい。
(ケガをする恐れがあります。)

5

異常かなと思ったときは

(保守・点検)

- 引き出しが開けにくいと思ったときは
 - ・通気を良くしてください.....引き出しを抜いて2~3日程陰干しを行なって湿気をとってください。
 - ・引き出しと接触面が膨張していませんか.....固形の石鹸を接触面に塗ってください。接触面をサンドペーパーで滑らかにしてください。
 - ・本体が水平に設置されていますか.....敷板等で水平に調整してください。
 - ・引き出しの中に重い物が入っていませんか.....重いものを取り除いてください。
- 戸の締まりが悪い、引き戸が硬いと思ったら
 - ・本体が水平に設置されていますか.....敷板等で水平に調整してください。
 - ・上に重いものがのついていますか.....重いものを取り除いてください。
 - ・中の収納物が邪魔をしていませんか.....収納物を確認してください。
- 扉や引き戸を開け閉めするときに音がきになったら
 - ・金具やネジがゆるんでいませんか.....ネジがゆるんでいたら、締め直してください。金具に潤滑油をさし、後から乾いた布で拭き取ってください。

※ チョウバンや脚取付金物などの固定用ネジ類がゆるんでないか時々点検し、ゆるみははじめたらしっかりしめ直して下さい。ゆるんだままで使っていると家具がこわれて、ケガをする事があります。

※ 虫害を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をして下さい。他から虫が入ったことも考えられます。放置すると虫害が拡大する恐れがあります。